

公表日：2026年2月25日

利用人数14名（回答数9）2026年1月15日

番号	質問	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
<b>環境・体制整備</b>							
1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9					子ども家庭庁等が定めた児童発達支援センターの最低設備基準に基づき、安全性を考慮した活動スペースの確保に努めています。
2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9					子ども家庭庁等が定めた児童発達支援センターの指定人員基準に基づき、発達支援、家族支援、地域支援等のサービス提供に必要な職種と、スタッフ人数を配置しています。
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境※になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 ※「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。	9					当日利用されるお子様の発達ニーズに合わせた環境設定を行っています（例：廊下を通して活動室を移動する等）。今後も、お子様の育ちに合わせた空間づくり、設備環境調整に努めていきます。グループ活動充実のため、保育室内の棚等の配置を変更する場合等には、保護者の方に理由や目的等を説明します。
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	1			集まる部屋から活動の部屋へ移動するのにトイレを通るのは少し気になる。マットは敷いてあるが。	ご意見をありがとうございます。 感染症防止のため、保育活動後、毎日活動室及びトイレ内のフロア、マット、玩具、遊具は、消毒を行い清潔保持に努めています。また、トイレ室内を通る際の配慮については、区画を区分し、より安心してご利用いただける環境づくりを計画しています。
<b>適切な支援の提供</b>							
5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか	8	1			・食事について制限がある病気だが、あまり理解されていないように感じる。 ・発達の評価を評価表を用いて定期的にして欲しい。	ご意見をありがとうございます。 ・疾患に対する理解を深めることで、お子様の全体の発達について見通しを持ちながら、育ちの現在状況にも丁寧に目を向け、アプローチをしていきたいと考えています。 ・活動を通じた発達評価を随時行っています。個別支援会議の際に、各領域ごとの発達状況をお知らせしていますが、より詳細についてお知りになりたい場合はご相談ください。
6	事業所が公表している支援プログラム※は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 ※「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。	8			1		・のびっこワールドの支援プログラムは、ホームページからご確認くださいだけです。 ・一人ひとりの発達状況や育ちの傾向に配慮しながら、お子様が自分でできること、興味や関心の持てること、わかること等を増やし、家庭や園などで楽しく生活を送ることができるよう、プログラム設定しています。
7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）※が作成されていると思いますか。 ※「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。	9					・活動以外でも、療育ノートや個別相談を通して現在の発達状況や家族状況など、お子様とご家族のニーズ把握に努めています。 ・半年に1度の個別支援計画書見直しのタイミングで、保護者の方にアンケートに回答していただき、半年間のお子様の変化や今後取り組みたいことについて共有を図っています。
8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8			1		・のびっこワールドの個別支援計画では、児童発達支援ガイドラインに従い、「本人支援」は5領域に沿って①現在のお子様の育ちの状況②育ちの状況を踏まえた次の半年間の目標（もう少しでできそう！芽生えが見られ始めた！などの点に特に注目しています）③目標を達成するためのアプローチについて報告、提案をしています。「家族支援」では、保護者の方が安心でき、喜びを感じられる子育ての実現と子育てサポートを、「地域支援」では、お子様の育ちに合わせた地域生活を送ることができるよう、相談支援事業所、園、市町村などと協力して方法などについて検討、提案しています。
9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9					・日々の活動には、当日利用されるお子様一人ひとりの個別支援計画の目標を取り入れています。更に実施の方法も一人ひとりに合わせ工夫しています。

10	事業所の活動プログラム※が固定化されないよう工夫されていると思いますか。 ※「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。	8	1			戸外遊びやお部屋を出ての遊びが増えると思います。	ご意見をありがとうございます。 ・温暖化の影響により、屋外あそびについては、熱中症指数を参考に判断しています。屋外あそびの代替えとして、室内での運動あそびのバリエーションを増やしたり、養護学校図書館に行くなど、今後も工夫していきます。
11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	1		1	入所のお友だちと遊んだり、はっぴいの方との触れ合い行事があって良かった。	ご意見をありがとうございます。 ・他者との関わりを通園部内に留めず、入所児童、センター職員、学校教員にも拡げていきます。 ・感染流行状況に配慮しながら、ニーズによっては地域児童施設などへの外出やそこでの交流なども検討していきます。
<b>保護者への説明等</b>		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	1				・契約時に重要事項説明書及び運営規定等を用いて説明しています。 ・重要事項説明書は、契約書と共に保護者の方へ一部お渡ししており、運営規定は、地域連携室前に常時設置しています。 ・今後も分かりやすい説明に努めると共に、利用に際しご不明な点がある場合には随時対応を行います。
13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					・個別支援計画は、半年に1回見直しをする規定となっており、見直しの愛には、保護者の方と関係機関にも参加していただき、現在の育ちの状況を皆で確認しながら、次期半年間の支援内容について提案、説明、決定しています。
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 ※「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。	7	1		1	・子どもが未就園のためどこかに預けないといけなく参加しづらい。子ども同伴の参加にさせて欲しい。 ・遊びや運動、健康等の専門的な勉強会だけでなく、みんなで話し合うペアトレがあるととても良かった。 ・仕事の都合でなかなか参加できなくて残念です。 ・保護者のみの参加で託児がないのでいつも参加できない。	ご意見をありがとうございます。 ・毎年「保護者向け勉強会(つくしんぼクラブ)」を開催し、子どもの育ちに関わる各領域や、福祉などについて情報伝達する機会を設けています。 ・ご希望の方にはできるだけご参加いただけるよう、今後開催の方法を工夫していきます。 ・ご参加いただけなかった方にも情報を共有する方法を検討していきます。 ・ペアトレについて、参加対象者が複数名となった場合に開催を検討します。今年度はシリーズでの開催は行っていませんが、ペアトレ要素を盛り込みながら親子別活動を行っています。今後、保護者の方にも更に分かりやすい説明に努めます。その他、保護者の方と交流していただけるパパママ会や先輩保護者の方との交流会を、次年度も引き続き開催します。
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	8	1			沢山利用者がある中で大変だと思うが、全スタッフの方が共通理解されているのか疑問に思うことがあった。	ご意見をありがとうございます。 ・日々の活動では、ご利用人数や発達ニーズに応じたスタッフ配置をしています。 ・活動後は、全スタッフで一緒に振り返り、情報共有や次の回に向けての目標立て、支援方法の確認を行っています。 ・また、個別支援計画見直しの際には、全スタッフで検討を行っています。
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	1				・サポートブック作成時、カンパアンケート聞き取り時、療育ノート返却時等に、保護者の方とお話する機会を設けています。 ・必要に応じて親子別での活動として、保護者同士のお話会や面談を行っています。 ・不安なこと、相談したいこと等に対し、随時対応を行います。
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	1		1		・今後もお客様と保護者の方の意向や気持ちに寄り添った支援に努めていきます。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	1			・定期的に母子分離をさせて頂き、お話出来る機会を作ってください有り難かった。 ・保護者同士の交流はあるが、兄弟同士の交流があるかどうかはわからない。	ご意見をありがとうございます。 ・ごきょうだいに参加いただく機会として、今年度は家族参加週間の対象を拡げました。今後もごきょうだいへの支援の在り方について検討していきます。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8			1		・子育てについての不安点などについて、相談を受けていきます。口頭、療育ノート、電話などで、ご都合の良い方法でお知らせください。 ・のびっこだけではなく、センター全体としてもご意見箱を設置していますのでご利用ください。センターでは、福祉サービス運営適正化委員会についてもポスターでお知らせしています。

20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9				活動後、子どもを別室で遊ばせて頂きゆっくりと様子をお話する時間を作ってください有り難かった。	ご意見をありがとうございます。 ・今後も親子別での活動や、保護者同士でお話していただく機会を設けていきます。
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9				ホームページの日記が見やすく可愛くなってました。	ご意見をありがとうございます。 ・のびっこ日記をご覧くださいありがとうございます。今後も、参加された保護者の方はもちろん、お子様ご本人や活動に同行されていないご家族にもお楽しみいただけるような記事の掲載に努めます。また、地域へのPRとしてもホームページやインターネットを活用していきます。 ・毎年1回、事業所自己評価を実施し、取り組み内容やスタッフの執務姿勢などについてチェックを行い、ホームページ上で利用者の皆様と共有しています。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9					・様々な案内や重要な文書等を取り扱うことが多いため、個人情報については定期的に勉強会を行い、確認行動の徹底を図っています。 ・事故発生時だけではなく、事故リスクがある出来事に対しても保護者の方に状況を説明し共有しています。
<b>非常時等の対応</b>		<b>はい</b>	<b>どちらともいえない</b>	<b>いいえ</b>	<b>わからない</b>		
23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8			1		・各種マニュアルは継続して作成しており、随時見直しを行っています。今後より分かりやすい保護者の方との共有方法について、検討していきます。 ・事故や怪我に繋がる可能性がある出来事が発生した場合には、レポートを作成、医療安全委員会に報告し、再発防止に努めています。今後も安全なサービス提供に努めていきます。
24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9					・各種災害（火災、水害、地震、津波、停電、不審者対応）を想定した避難訓練を、毎月1回実施しているほか、センター全体での避難訓練も年3回実施しています。 ・訓練日にご都合が合わない方もいらっしゃるため、今後より多くの方にご参加いただけるよう工夫していきます。
25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8			1		・大型遊具、乗用玩具、椅子など、活動で使用する際には。ガードやベルトを施すなど安全確保に努めています。また、1か月に1回、定期安全チェックを実施しています。
26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7			2		・事故が発生した時だけではなく、事故や怪我に繋がる可能性がある出来事が発生した場合には、直ちに保護者の方に経過や状況について説明し、共有しています。必要時は医師の診察を受けていただいています。
<b>満足度</b>		<b>はい</b>	<b>どちらともいえない</b>	<b>いいえ</b>	<b>わからない</b>		
27	子どもは安心感をもって通所していますか。	9					今後お子様にも保護者の方にも、より安心して通っていただけるよう、質の高いサービス提供を心がけていきます。
28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	6			3	センターが近付くと「のびっこさーん？」と尋ねてくるようになりました。	ご意見をありがとうございます。 今後もお子様を楽しみにしていただけるような活動を実施できるよう、検討していきます。
29	事業所の支援に満足していますか。	9					・今後も改善や工夫を重ね、皆様によりご満足いただけるよう努めていきます。